

おじやましまへす!!

毎日一生懸命頑張っている組合員さんにお聞きしました

① 家族構成 ② 経営内容

山都町

有機JAS認定を目標に

上田 亮さん(31)



社会人野球で有名な宮崎県の田中病院に勤務していました。野球をしながら看護師の免許も取得しましたが、長男だったこともあり、2年前思い切って帰郷しました。

現在は両親とは別に、サニーレタスなどの野菜を有機栽培しています。慣れない仕事で両親の指導を受けながら、毎日奮闘中です。そんな中、地元野球チーム仲間との交流は心のより所になっています。今後は、栽培面積を増やし有機JASの認定が受けられるよう頑張ります。

① 祖母・両親・妻・子ども3人の8人家族
② サニーレタス30畝、リーフレタス30畝、タマネギ10畝、こどもピーマン5畝、ブロッコリー5畝

荒尾市

ブランドを大切に

前田 真也さん(33)

奈々恵さん
知沙季ちゃん



子どもの頃から将来は農業をすると決めていました。地元の農業高校を卒業後、長野県の八ヶ岳中央農業実践大学で一通り作物の栽培方法を学びました。卒業後、実家に戻りましたが、縁あって同大学の職員として長野で勤務。結婚を機に、実家へ戻り就農し、梨を栽培しています。

今でも大学時代時代の友人たちと情報交換をし、より良い作物づくりや販売方法等に役立てています。これからも、地元の荒尾梨のブランドを大切にしていきたいです。

① 祖母、両親、妻、子ども2人の7人家族
② 水稲500畝、梨120畝

錦町

両親の姿に憧れて

川村 航陽さん(22)



就農のきっかけは、農業をする親の姿に憧れたからです。県立農業大学校を卒業後就農し、3年目になります。

仕事は分業制で、私はサトイモ、ブロッコリー、麦担当です。農作物は天候や防除の適宜等で仕上がりが変わるので難しいですね。父の指導の下試行錯誤を重ね、コストの削減や肥料の与え方など工夫し収量アップを心掛けています。今後の目標としては、効率化を図りながら、経営規模の拡大を考えています。休みがあれば、バイクでツーリングに行きたいですね。

① 祖母、両親、妹の5人家族
② サトイモ70畝、ブロッコリー50畝、麦100畝

NOSAI ひとくちメモ

農作業中の熱中症に注意しましょう!

暑さに慣れていない梅雨明け直後に、農作業中の熱中症事故が多発しています。

【熱中症の予防法】

- ① 帽子と通気性の良い衣類を着用しましょう
- ② こまめな水分補給と休憩をしましょう
- ③ ハウスや畜舎等の換気をしましょう



共済掛金は、口座振替でお願いします!

口座振替のお申し込み手続きは、お電話いただければ担当者がご説明に伺います。

取扱金融機関

- 農業協同組合(JA)
- 肥後銀行
- ゆうちょ銀行(郵便局)
- 信用金庫
- 熊本銀行(旧熊本ファミリー銀行)

上記以外の全国の金融機関からの振替もできます。詳しくは、お近くのNOSAIへお尋ねください。

菊池市

新たな挑戦

なかしましんすけ
中島慎介さん(27)

県立農業大学校を卒業後、両親とメロン、アスパラ、米を作っています。元々メロンと米を栽培していましたが、メロンが病気になることを機にアスパラの栽培も始めました。アスパラは収穫時期が長く大変なところもありますが、設備投資が少なく、比較的価格が安定しているのが魅力です。

休日は、友人や地域の人とスポーツで汗を流し、お酒を酌み交わすのが楽しみです。

今後はアスパラの規模拡大を視野に、仕事もプライベートも充実した日々を送れるよう頑張ります。



- ① 両親との3人家族
- ② メロン70ルア、アスパラガス17ルア、水稲400ルア

宇土市

収穫の喜びをかみしめながら

うすい なおゆき
碓井直之さん(29)

ことこ
琴子さん(28)
ことたろう
琥汰郎くん(1)



就農2年目、妻の実家で農業の勉強中です。前職は車関係で、農業の経験はありません。そのため、初めは義父に何の仕事が言われているのか理解できず、ただ目の前の作業をこなすのに必死でした。大雨、台風、大雪そして地震と驚異的な自然の力を体感しながらも、収穫の喜びをかみしめています。

将来は、自分の施設を持ちたいですが、まだまだ知識と経験が足りません。両親から多くを学び、生まれてくる2人目の子どものためにも頑張ります。

- ① 祖父母、両親、弟、妻、子ども1人の8人家族
- ② 水稲200ルア、麦600ルア、キュウリ40ルア

熊本市

防除技術の確立へ

にしむら かずひろ
西村和洋さん(43)

父の代からの酪農を8年経た後、ナス栽培に取組み9年が立ちました。

今回の熊本地震では出荷施設に被害が及び、出荷できずに廃棄になったり、箱詰め作業までしなければならなかったり出荷がピークの時期だっただけに大きな痛手でした。

去年から天敵を利用した防除(IPM)技術の取得に取り組んでいます。害虫に農薬が効かなくなったこともあり、ナスの品質向上と農薬使用低減につながればと始めました。同じ仲間と勉強会や情報交換を重ね防除技術の確立を目指していきます。



- ① 両親、妻、子ども2人の6人家族
- ② 水稲150ルア、ナス56ルア

広告

この度の熊本地震において被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



自然のぬくもりで快適・省エネロングライフ
夏涼しく冬暖かい自然素材断熱材
・デコスドライ工法標準採用

eco l'oeuf

省エネ高性能住宅
[エコルフ]

本体価格
1,200万円台~
(税抜)

耐震性

- 地震や火災に強い耐震ボードを使用。
- 丈夫で長持ち。

断熱性

- 冬暖かく、夏涼しい快適空間。
- 省エネで経済的。

調湿性

- 結露を防止し長寿命。
- 湿気やシックハウス対策にも効果的。

吸音性

- 騒音を抑え、快適環境。
- 手軽に本格ホームシアター。

お問い合わせは **最寄りのJAまたは JA HOUSE** (株)エコーブ熊本 住宅事業部 TEL:096-344-6340
〒860-0085 熊本市北区高平2丁目25番57号 ホームページ JA HOUSE 検索



天草市 くらた 倉田 よしふみ 尊文さん(72)

農業共済の必要性をアピール

天草市本渡地区で繁殖牛を経営する倉田さん。「共済部長はまだ3年目ですが、

以前やつていたので内容は把握しているつもりです」と話す。

倉田さんの家は祖父の代から畜産農家で「牛を好きになるよいう小さな頃から祖父や父に仕込まれました。そのおかげで今は外見を見ただけでその牛がどのような牛になるのかが大体わかるようになり、セリの時に役立っています。祖父や父に感謝です」

現在は、妻のます美さんと娘の幸子さんの3人で仲良く経営に励んでいる。「一頭

一頭に愛情を注ぎ納得のいく牛を育てられるよう頑張っています」と倉田さん。

損害評価員も兼任しており「天草は、幸いにも地震の被害はありませんでしたが、台風に関してはどこよりも危険な地域です。あとになって悔やまないよう、農家の方々にもっと農業共済の必要性をアピールしていきたいと思えます」と話してくれた。

- ①3年目
- ②妻、子ども1人の3人家族
- ③繁殖牛23頭、

水稲90㍓、
WCS 43㍓

お世話になります! 共済部長さん!

- ①共済部長歴
- ②家族構成
- ③経営内容

紹介コーナー

NOSAI事業は、各集落・地域で活躍されている共済部長さんに支えられています。熊本県内約五千名の共済部長さんに、組合と農家をつなぐ役割を担っていただいています。頼れる各地の共済部長さんを紹介します。

共済と地域のパイプ役

熊本市中央区出水の豊田孝一さんは、4月中旬から出荷が始まる「ハナシヨウブ」を妻と二人でハウス栽培している。ハナシヨウブの生育を伸ばすために、冬の間は地下水を利用して、ハウス内の温度を一定に保っている。「いい花をつくるには、年間を通して草取りなど日々の管理が欠かせません。出荷の際は、きれいな花ができた時は、努力が報われますし、花から喜びを与えてもらいます」と話す。

共済部長としては16年目を迎えるとともに、評価員も兼務している。共済部長として共済と地域のパイプ

役として責務を果すために「配布物など早急に配っています。水稲の野帳については、被害申告漏れがないように、農家の皆さんに周知しています」と豊田さん。

評価員としては「台風災害など大きな災害時に評価してきたことが心に残っています。被害に遭われた農家のために、少しでも貢献できたら、評価員として、光栄です」と話してくれた。



熊本市 とよだ 豊田 こういち 孝一さん(69)

- ①16年目
- ②妻との2人家族
- ③ハナシヨウブ20㍓、水稲20㍓

広告

トラクター・耕運機・重機・バイク・車

高価買取!!

熊本県公安委員会古物商許可番号/第931280002503号

株式会社 西村商会

NISHIMURA Co.,Ltd.

査定完全無料!!

熊本本社 〒861-8041
熊本県熊本市東区戸島2丁目4-86
TEL・FAX/096-388-0601
直通/090-3738-9889



この度の熊本地震において被災された皆様に、慎んでお見舞い申し上げます。

西村商会 熊本

検索

E-mail/nsmrshokai@gmail.com

スタッフ急募!! スタッフ大募集! 詳細は面談にて

行くイサイくんが

天草市

竜洞山の伝説と
みどりの村

なんの穴？ 天草の島に大きな謎の穴

竜洞山とは、天草市新和町にある標高317メートルの山です。山頂付近には「竜の穴」と呼ばれる洞窟があり、穴にまつわる2つの伝説があります。また、キャンプ場「竜洞山みどりの村」では四季折々の天草の自然を楽しむことができます。



2つの伝説？

1つ目は、竜の穴が本渡の海または島原の「原城」に繋がっているという伝説です。

昔あるお坊さんが、穴がどこに通じているか確かめるため穴におにぎりを落としました。それを追いかけていった犬が数日後、本渡の海から出てきたと伝えられています。



謎の穴「竜の穴」

2つ目は、楊貴妃という地名にまつわる伝説です。今から千二百年余り昔、

竜洞山のふもとの見事な屋形に、絶世の美女が住んでいました。ある夏、村に疫病が流行しそれを知った美女は唐から持ってきた「楊貴湯」という薬で村人を救いました。村人は美女を尊敬し、唐の国から逃れてきた楊貴妃と知りました。ある日、一天にわかに曇り雷鳴とどろく中、屋形から一匹の竜が山頂に舞い上がると、楊貴妃と屋形が消え、その場所には「楊貴妃」の地名が、山には「竜洞山」と名付けられたと伝えられています。



伝説に登場する楊貴妃の像

天草の自然を満喫！

「竜洞山みどりの村」は竜洞山山頂にあるキャンプ場です。標高300メートルからは、不知火海を一望でき、美しい朝日と夕日も楽しむことができます。夏は、海水浴やカヌーなどの海洋スポーツも楽しめます。

今年の夏は「竜の穴」の探検と天草の自然を体験しに竜洞山を訪れてみてはいかがでしょうか。



キャンプ場からの眺めは最高！

お問い合わせ先

竜洞山みどりの村
☎096914612437

わたしの家族

山鹿市

たけもと つばさ

竹元 翼沙くん(11歳)

【後列左から】

お母さん.....仁美さん(40歳)

おばあちゃん.....操さん(63歳)

【前列左から】

妹.....輝衣ちゃん(2歳)

お父さん.....智さん(41歳)

ぼく.....翼沙くん(11歳)

弟.....駿くん(8歳)

【残念ながら取材時不在でした】

ひいおばあちゃん ビツユさん(91歳)
(療養中)



弟といっしょに
サッカー
がんばろぞ！

ぼくの家族は7人家族です。ぼくの家ではシイタケと米を作っています。学校の授業は体育が好きです。今夢中になっているのはサッカーです。シュートを決めるときが一番楽しいです。好きなサッカー選手は宇佐美選手です。クラブチームに入っているので、練習が忙しく家の手伝いはあまりできませんが、練習を一生懸命がんばって将来は宇佐美選手みたいなサッカー選手になりたいです。

ひいおばあちゃんが病気になるので早く元気になってほしいです。